

＜学校評価報告＞

重点項目について 児童・保護者・教職員のアンケート結果（R5年度後期）

○ アンケート回答項目

4：よくあてはまる 3：だいたいあてはまる
2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない 無：わからない、無回答

○ 集計評価区分

A：十分に達成（肯定率90%以上かつA評価35%以上） B：相当程度達成（肯定率75%以上）
C：やや不十分（肯定率60%以上） D：不十分（肯定率60%未満）

※肯定率とは、アンケートで4・3を選んだ割合。
※前期と比較し、特に評価の変化があった場合に↑↓を記入。

① 学校生活

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
学校は、楽しいですか。	R5.7	A	児童	69	42	5	3	-	93	58	▼
	R5.12	B	児童	66	35	15	5	-	83	55	
子どもは学校が楽しいと言っている。	R5.7	B	保護者	41	31	17	2	0	79	45	-
	R5.12	B	保護者	39	41	10	3	0	86	42	

② 授業

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
授業は、分かりやすいですか。	R5.7	A	児童	55	53	9	2	-	91	46	-
	R5.12	A	児童	55	60	4	2	-	95	45	
子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	R5.7	C	保護者	17	45	23	2	1	71	20	-
	R5.12	C	保護者	24	41	19	5	3	73	27	

③ 家庭学習の習慣

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
家庭学習はできていますか。	R5.7	A	児童	56	57	5	1	-	95	47	-
	R5.12	A	児童	62	49	6	4	-	92	51	
子供は、家庭学習に頑張って取り組んでいる。	R5.7	D	保護者	19	35	30	7	0	59	21	△
	R5.12	C	保護者	18	40	25	10	0	62	19	
家庭学習の習慣が身に付いているか。	R5.7	B	教職員	1	9	1	0	-	83	8	-
	R5.12	B	教職員	2	7	1	0	-	90	20	

④ あいさつ

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
気持ちのよいあいさつができていますか。	R5.7	B	児童	51	52	14	2	-	87	43	-
	R5.12	B	児童	54	47	14	6	-	83	45	
気持ちのよいあいさつができています。	R5.7	C	保護者	22	37	27	2	2	67	25	-
	R5.12	C	保護者	26	34	25	6	2	66	29	
気持ちのよいあいさつのできる子が育っている。	R5.7	B	教職員	1	7	2	0	-	80	10	▼
	R5.12	C	教職員	2	5	3	0	-	70	20	

⑤ 正しい言葉遣い

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
正しい言葉遣いができていますか。	R5.7	B	児童	48	54	14	3	-	86	40	-
	R5.12	B	児童	41	57	21	2	-	81	34	
正しい言葉遣いができている。	R5.7	C	保護者	16	41	30	1	1	65	18	▼
	R5.12	D	保護者	15	40	30	8	0	59	16	
正しい言葉遣いができる児童が育っている。	R5.7	C	教職員	0	8	3	0	-	73	0	-
	R5.12	C	教職員	0	7	3	0	-	70	0	

⑥ いじめや差別のない学級づくり

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
いじめや差別のない学級づくりができていますか。	R5.7	B	児童	59	47	11	2	-	89	50	-
	R5.12	B	児童	55	43	19	4	-	81	45	
いじめや差別のない集団づくりができています。	R5.7	C	保護者	32	30	23	3	1	70	36	△
	R5.12	B	保護者	32	38	18	3	2	77	35	
いじめや差別のない集団づくりができています。	R5.7	B	教職員	2	8	1	0	-	91	18	-
	R5.12	B	教職員	3	7	0	0	-	100	40	

※ ゲームやネットの利用について

評価項目		評価	評価者	4	3	2	1	0	肯定率(%)	評価4(%)	比較
子どもはルールを守ってゲームやインターネットを使用している。	R5.7	C	保護者	23	35	25	7	0	64	26	▼
	R5.12	D	保護者	19	31	32	10	1	54	21	

【今後の方向性】

「目標に向かって主体的に行動する児童を育てる」

- 学ぶ楽しさを実感できる、分かる授業作りに努める。
- 自己肯定感を高めるとともに、互いに認め合える集団をつくる。
- 集団への所属意識を高め、互いを支え合える学校・学級経営に努める。

「規則正しい生活習慣を確立する」

- ゲームやネット等の活用状況を把握し、改善する。
- 気持ちのよいあいさつを交わせる児童を育成する。
- その場に合った言葉遣い、相手を思いやる言葉遣いができる児童を育成する。
- 個々の実情を把握し、適切な家庭学習ができるよう工夫する。

【保護者からいただいた御意見】

○ホームページの写真はだいたいいつも同じ子ばかりのような気がします。平等にしてほしいです。

⇒行事や活動の様子が分かりやすい写真を優先的に選ぶため、偏りがあったかもしれません。写っている児童にも注意を払いながら、不公平感のないよう改善に努めます。

○登下校の時間に危ない運転をする車が目に付きます。学校の方でも気にして頂けると助かります。通学路の細道でスピードを出していたり、横断歩道を歩行者が渡っているのに、待たずに曲がってくる車等です。

⇒学校周辺や通学路の安全確認や交通指導の中で、危険な車の存在や自分が交通ルールを守っていても事故に巻き込まれるケースがあることを繰り返し指導していきます。

○商店街の一部のアーケードが無くなり車道となりましたが、今までと変わらない感覚で真ん中を通行する人が多いです。（子どもに限らず通行者全般）車が入ってきて危ないと感じたことがありましたので、一度指導をして頂きたいです。

⇒具体的な場所を伝えた上で、交通ルールと歩行の仕方を説明し、指導していきます。

○下校時の信号待ちで地べたに座ったり、寝そべったりしてる子を見かけます。他の通行者の邪魔になるのはもちろんですが、通行量の多いところだけにいろんな方に見られるのでやめてほしいです。

⇒交通に関するルールやマナーだけでなく、日常生活でのマナーも含めて指導を継続します。今後も同様の様子が見られましたら、学校まで情報をお寄せください。また、保護者の皆様にもこのような実態があることを知っていただき、児童の校外生活について多数の目で見てくださいよう御協力ください。

○いつも子ども一人一人にきめ細やかに対応していただき、ありがとうございます。

⇒ありがとうございます。今後も、保護者や地域の皆様の御理解と御協力を得ながら、教育活動を進めていきます。よろしく願いいたします。